

認知症サポーター養成講座 & ステップアップ研修 ～傾聴の活動をしてみませんか～

傾聴とは、相手の気持ちを受け止め、寄り添いながら話を聴くコミュニケーションです。認知症や傾聴について学び、認知症サポーターとして活動しませんか？

第1回 11月28日(金)13:30～15:00
内容▶『傾聴について』
講師▶吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川 美津代 氏

第3回 12月12日(金)13:30～15:00
内容▶『認知症サポーターステップアップ研修』
講師▶生野区地域包括支援センター
●原則4回すべての講座に出席できる方 ※ただし、認知症サポーターの方は、第2回目の講座を免除できます。
●講座受講後に認知症サポーターとして活動できる方

第2回 12月5日(金)13:30～15:00
内容▶『認知症サポーター養成講座』
講師▶生野区認知症初期集中支援チーム 松本 佳代

第4回 12月19日(金)13:30～15:00
内容▶『体験 振り返り』『ちーむオレンジ登録について』
講師▶生野区認知症初期集中支援チーム 松本 佳代
生野区地域包括支援センター



【申込み期間】令和7年10月31日(金)～令和7年11月21日(金)まで定員20名程度
【開催場所】生野区社会福祉協議会 2階多目的室 【申込み方法】お電話または来所にてお申し込みください。
【申込み先・問合せ】生野区地域包括支援センター担当:原 住所:大阪市生野区勝山北3-13-20 TEL:06(6712)3103

1階ボランティアルームの名称が「いくボラ」に決定しました!

この度、1階部分に新設された「ボランティアルーム」の愛称を令和7年6月2日(月)～令和7年6月28日(土)の期間で募集を行い、多くのご応募をいただきました。ボランティア運営委員会で検討した結果、愛称は「いくボラ」に決定しました!この名称を考案されたのは、生野区在住の「村山 亜惟理さん(24歳)」です。「いくの」で「ボランティア」、そして「行くボランティア」の意味も込められた親しみやすい名前です。「いくボラ」を拠点に、地域のボランティア活動がますます元気に広がっていくことを願っています。

※生野区社会福祉協議会へ登録されたボランティアグループが使用できます。

モヨラ在日コリアン高齢者生活支援ボランティア養成講座

在日コリアンの歴史や文化、生活習慣などを知り、在日コリアン高齢者へのボランティア活動と一緒に実践してみませんか?

日 時 15:00～17:00(開場14:30)

110月25日(土) 在日高齢者施設からみえてきたこと(仮)
在日コリアン高齢者生活支援センター 代表 高敬一さん

211月1日(土) 当事者のお話を聴くために～傾聴のすすめ～
吹田傾聴ボランティア「ほほえみ」代表 長谷川美津代さん

311月8日(土) ・まとめと交流会
・韓国伝統音楽に触れる

会 場 生野区社会福祉協議会 2階多目的室
住所:生野区勝山北3-13-20
どなたでもお気軽にご参加ください。できるだけ全日程ご参加願います。
TEL:090-6820-5805 ボランティアグループ モヨラ担当:久保麗子
FAX:06-6742-0657 メール:maumderobu@helen.ocn.jp
※当日も受付可能です。気軽にお問合わせください。

申込み

先着50名 事前申込み

●社会福祉法人 大阪市生野区社会福祉協議会
〒544-0033 大阪市生野区勝山北3-13-20
TEL 06(6712)3101(代) FAX 06(6712)3001
ホームページ <http://ikunoku-shakyo.jp/>

●いくみんの郷(さと)あじさいセンター (生野区老人福祉センター)
〒544-0021 大阪市生野区勝山南4-7-35
TEL 06(6712)2228 FAX 06(6712)3528

～ボランティアグループ紹介～

生野手話サークルレインボー

『人・手話・出会い』～あつまろう・キッズ～

生野手話サークルレインボー 創立30周年記念イベントを6月29日リゲッタIKUNOホールにて開催しました!ご来場頂いた皆様に感謝申し上げます。

生野手話サークルレインボー 創立30周年記念イベント開催!

『人・手話・出会い ～あつまろう・キッズ～』をテーマに、6月29日リゲッタIKUNOホールにて創立30周年記念イベントを開催しました。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました!当サークルは平成7年に発足し、手話を通じて聴覚障がい者と地域社会をつなぐ活動を行ってきました。30年の歩みの中で、地域行事への手話通訳の導入や、障害の有無を超えた交流が進んできたことを嬉しく思います。今回は、未来を担う子どもたちに手話への関心を深めてほしいとの想いから、小学生対象のイベントを開催。福祉授業などを通じて手話に触れた子どもたちの「家族に見せたら驚かれた!」「楽しかった!」という声が、企画の原動力となりました。今後も多くの方々と手話でつながり、誰もが暮らしやすいまちづくりに貢献してまいります。

社協だより

発行 社会福祉法人大阪市生野区社会福祉協議会(区社協)〒544-0033 大阪市生野区勝山北3丁目13番20号
TEL:06(6712)3101(代) FAX:06(6712)3001 ホームページ <http://ikunoku-shakyo.jp/>
編集 広報編集委員会 編集委員長・岩井徳次 (発行責任)生野区社会福祉協議会 **年3回発行**

第10回 **いくの防災フェスタ**

中学生以下のこどもには**先着80名様にマックカードを**進呈

アンケート回答の**先着300名様に防災グッズ**等を進呈

日時 令和7年12月13日(土)13:30～15:30

場所 リゲッタIKUNOホール (生野区民センター:大阪市生野区勝山北3-13-30)

内容

オープニング
金光藤蔭高等学校 吹奏楽部による演奏

講演会
「生野区の防災について知ろう」
生野区役所 地域まちづくり課 大星さん

体験・展示
起震車による震災体験、防災啓発ブース、防災対策工作、災害時トイレの使用方法、心肺蘇生法とAED、災害用伝言ダイヤル体験、福祉用具(車いす等)の使い方、ダンボールベッド展示等

社会福祉法人 成光苑 東生野愛育園
(所在地:大阪市生野区新今里7-15-6)

社会福祉施設連絡会 施設紹介

東生野愛育園は、平成23年4月に大阪市の民間委託を受け、平成29年4月に移管になった園です。当園のオンリーワンは「多文化共生保育」です。多国籍の子どもが多く在籍していることから保育目標の中に「多文化共生の中でお互いを認め合い、尊重し合う心を育む」とあります。多国籍の子どもと保護者に対して母国の文化を尊重しながらお互いを認め合い、すべての子どもの人権を保障していく保育に努めています。また、保育の中では、国旗や世界の図鑑を設置し、いろいろな国があることを知ることから始め、子どもたちが、多文化に触れる遊びを通して身近なものに感じられるようになりました。今では、2歳児クラスから好きな国の名前が言えたり、幼児クラスになると、好きな国の国旗を制作する姿も見られます。今後も多国籍の方々が多く在住される中で、地域に開かれ、愛され、地域福祉の拠点となる施設として目指してまいります。

各種表彰

この度、
次の方々が日頃の功績を
たたえられ、
表彰を受けられました。

大阪市社会福祉協議会会長表彰(市社協表彰)

功勞表彰 松下 喜之 様

地域福祉推進功勞者表彰(市長表彰)

社会福祉協議会役職員

舎利寺地域
松下 喜之 様

ボランティア

・第九町会三味線
サークル
・スカーレット

地域福祉推進功勞者

生野地域
鬼頭 正裕 様

東中川地域
伊藤 廣美 様

善意銀行

善意銀行は、区民の皆様や企業・団体の預託(寄付)をお受けして、地域福祉推進のための活動などに活かすことを目的とする事業です。「金銭」や「物品」の預託(寄付)など、皆さまの温かい善意の預託をお受けしています。なお、善意銀行への預託(寄付)金は税法上の控除の対象になります。

【問合せ】地域支援担当 TEL:06(6712)3101

勝山地域の
福祉コーディネーターを募集します!

福祉コーディネーターは、地域の中で「ちょっとした困り事」に気づき、必要な支援や人に繋ぐ役割を担います。誰もが安心して暮らせるまちづくりを一緒にすすめませんか? 関心のある方はぜひご連絡ください。

【問合せ】生野区社会福祉協議会(所在地:生野区勝山北3-13-20)
TEL:06(6712)3101 FAX:06(6712)3001

社会福祉法人 大阪市生野区社会福祉協議会 令和6年度 収支報告

区社協事業は、このような収支で運営されています。

収入

区 分	金額(円)	内 容
会費収入	1,981,000	賛助会費
分担金収入	440,000	要介護認定訪問調査事業負担分
寄附金収入	1,125,000	善意銀行事業
経常経費補助金収入	62,761,041	市交付金・市補助金・共同募金配分金 他
受託金収入	207,569,943	市受託金・区受託金・市社協受託金 他
事業収入	597,980	参加費・貸借料 他
介護保険事業収入	37,679,718	介護予防支援事業・居宅介護支援事業・通所介護事業 他
受取利息配当金収入	1,759,581	法人運営事業・地域福祉活動推進基金事業 他
その他の収入	360,891	ボランティア保険事務費 他
合計	314,275,154	

支出

区 分	金額(円)	内 容
人件費支出	205,275,676	職員給料支出・法定福利費 他
事業費支出	52,533,077	各種事業経費 他
事務費支出	39,491,186	各事務費・建物管理費・水光熱費 他
共同募金配分金支出	6,128,041	共同募金配分金事業
分担金支出	974,000	市社協事務負担金 他
助成金支出	1,653,000	地域社協・団体等助成金・善意銀行事業(ボランティア団体等助成金)他
負担金支出	145,877	システム使用料 他
その他の支出	330	
固定資産取得支出	6,508,612	各事業の個人情報管理システム等
積立資産支出	1,000,174	修繕積立金支出、経営安定化積立資金支出
当期資金収支差額合計	565,181	
合計	314,275,154	

収入

支出

え 笑

が お 顔

じ わ 皺

北 巽

生野区内19地域の活動を順番に紹介します。

巽 東

「わっしょい北巽」

北巽では、お祭りを年2回行っています。夏祭りでは花火大会、秋祭りでは模擬店があり、親子で楽しんでもらっています。お陰様で1500名以上の参加者でにぎわっています。親子やおじいちゃん、おばあちゃんと楽しんでおられる様子は、絆のつながりを見られて嬉しいです。また、年間を通して映画会、スリーアイズ大会、異文化事業、花火大会、敬老慰安会、餅つき大会や防災事業など、様々なイベントを行っています。どなたでもご参加ください!

北巽地域社協広報編集委員

巽東地域社協広報編集委員

くらしの相談窓口

いくの

ひとりでもかかえこまずにまずはご相談ください。

相談無料 秘密厳守

生活の困りごとや経済的なこと等について、気軽にご相談ください。悩んでいるあなたに寄り添い、一緒に考え、困りごとを整理しながら、解決していくためのプランを作成し、安定した生活へのサポートを相談支援員がお手伝いします。

例えば、こんなことで悩んでいませんか?

仕事

離職して次の仕事が見つからない。仕事が長続きしない。

お金

生活費に困っている。借金の返済に悩んでいる。収入が安定しない。

家庭

子どもがひきこもりや不登校で将来が心配。家族関係がうまくいっていない

【開設時間】

平日9:00~17:30
(土・日・祝日・年末年始はお休み)

【ところ】

生野区役所3階31番窓口 くらしの相談窓口いくの
※この事業は大阪市生野区社会福祉協議会が受託して実施しています。

【利用方法】

電話での予約をお願いします(予約優先)
※直接窓口に来られての相談も可能ですが、お待ちいただく場合があります。

【問 合 せ】

くらしの相談窓口いくの TEL:06(6717)6565

生活支援コーディネーターが調べた情報紙「いくのでいこう」を発行しています!

生活支援コーディネーターは地域にお住いの皆さまが、いつまでもいきいきと自分らしく過ごしていただけるよう生活支援と介護予防を2本の柱とし、居場所づくりや健康づくりのための取組みを進めています。年3回発行している「いくのでいこう(憩う)」は、生野区にあるさまざまな情報を調べ、マップ化しています。今年度は“介護予防”をテーマに、おでかけの際に知っておくと役立つ情報を特集します。今後の内容にご期待ください!!



これまで発行したものは、社会福祉協議会や各地域の会館に配架しているほか、地域包括支援センターや区役所など、さまざまな機関で閲覧することができます。ぜひ手に取って、生野区でのいきいきとした暮らしづくりにご活用ください!

バックナンバーはこちらから
(生野区社会福祉協議会 公式ホームページ)

【問合せ】生活支援コーディネーターまで TEL:06(6712)3101